

我が町新田

平成25年11月12日
創立80周年記念特集
第68号
発行 新田町会

新田町会創立八十周年

記念式典・祝賀会を開催

新田町会では町会創立八十周年を記念して十一月二日(金)「船堀夕ワール 瑞雲・平安の間」にて「新田町会創立八十周年記念式典・祝賀会」を開催し、約百六十名の方々にご出席いただきました。

会場には江戸川区をはじめ多くの関係団体・来賓の方々にご出席いただきました。特に多田正見区長には公務も多忙中にも関わらず駆けつけていただき、心温まるお祝いのお言葉を頂戴いたしました。(下記に掲載)

今回は町会会員の代表として各組長さんにもお声がけし、多数の組長さんにご参加をいただきました。

白子町会長からは「八十年の歴史を支えてこられた諸先輩のご苦勞に感謝し、新田町会がより一層発展できるように皆力を合わせて頑張ろう」と力強い挨拶がありました。

その後、景気よく鏡割りなども行なわれ、最後は万歳三唱して式典・祝賀会は終了いたしました。

なお創立八十周年の記念品として「防災ホイッスル」を会員様へ近日中にお配りする予定です。



舞台上であいさつされる白子町会長、80年という町会の歩みを振り返られるとともに、未来へ向けて力強い決意を述べられました。



多田江戸川区長様、お忙しい中ご出席下さりありがとうございます。(写真右) 会場には行政、地域、近隣学校、町会OBなど多くの方々がお祝いにお越し頂きました。ありがとうございます。(写真左)

創立八十周年を迎えて



新田町会会長 白子 達男

今から八十年前の昭和八年十二月一日、新田町会は初代会長に佐久間安太郎氏が就任し約百三〇世帯をもって発足いたしました。時に世情は、日中戦争また太平洋戦争と激動の時代でありました。そして昭和二十年八月十五日に終戦を迎えたのち、日本は国民一丸となつての努力もあつて昭和、平成とへとめざましい発展をとげてまいりました。

その間、葛西地域にあつては新田町会も地域住民を支える大きな役割を果たしてまいりました。それも歴代町会役員、行政地域の方々そして会員各位のご支援ご協力の賜物であると改めて感謝申し上げます。

さて新田町会は今現在、六三四〇世帯以上を有し、町会区域内には地下鉄東西線葛西駅・西葛西駅の両駅そ

新田町会創立八十周年 お祝いの言葉



江戸川区長 多田 正見

新田町会の創立八十周年を、心からお祝い申し上げます。

昭和八年、新田町会は約百三十世帯で発足しました。現在では六千三百四十世帯を有し、北は葛西・西葛西の駅前から南は左近川までの、区内でも有数の大規模な町会となりました。町会では日々の防犯、防災、清掃などの地域活動はもちろん、五月には新田地域ふれあいフェスティバル、八月には盆踊り大会、そして十一月には防災訓練など、数多くの行事が皆で力を合わせて行われています。

こうした活動の積み重ねが地域の絆を深め、まちの魅力をもっと高めていると思います。白子会長をはじめ歴代の役員、並びに関係者の皆様の長年にわたるご労苦に対し、心より敬意を表し、感謝を申し上げます。

して小学校が三校(第四葛西小・第七葛西小・新田小)中学校が二校(葛西第三中)を有する大きな町内会となりました。また日常生活に必要な金融機関・スーパーマーケットなども充実し、さらに公園・緑道などもきれいに整備され生活環境、教育環境双方に恵まれたすばらしい町へと発展をしてまいりました。

こうして近代的な都市化をとげました事、これもひとえに「区画整理事業」等に真摯に取り組まれ、地域の発展のために歩まれた先人達のご尽力があったことは忘れてはならない事実であります。

折しも二〇二〇年オリンピック大会の東京開催が決まりました。オリンピックへ向けて、新田地域を含む東京臨海地域は大きく変貌することが予想され、新田町会もその発展の一助を担うこととなるでしょう。

これからも我が町新田がより安全・安心で住みよい町となりますよう、会員役員一同が心を合わせ努力してまいります。皆様方には一層のご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びにあたり地域の平和と皆様様の「健勝」ご多幸を御祈念申し上げます。

振り返つてみますと、江戸時代の新田開発に端を発したこの地域は、昭和四十年代の東西線の開通、そして先人たちが大変な努力を重ね成し遂げた区画整理事業によって、のどかな農村から近代都市へと劇的な変容を遂げ、同時に人口も急増してまいりました。このような変化の中にあつて貴町会は、住民同士の親睦、相互扶助など、時代に合せてその役割を果たしながら、地域社会の礎として、常に住民の皆さんの心の拠り所としてあり続けています。

新田のまちは今、街区がとて美しく整備され、大きく育つたたくさんの木々が彩りを添え、暮らしやすいまちになりました。また、公園からは子どもたちの歓声が溢れ、南北に流れる葛西親水四季の道では、地元の子どもたちが放流した金魚や小魚が元気に泳いでおり、道行く人々に癒しと安らぎを与えています。

まちが生まれ変わった記念として建てられた「風の子」像が見守る、この美しい新田のまちを、長い歴史を経て培われた地域力を基盤として、これからも町会の皆様を中心として守り育てて欲しいと願います。結びに、新田町会の益々のご発展と皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます、お祝いのことばといたします。

記念式典・祝賀会 スナップシヨット



式典に先立ち新田長寿会による「日本舞踊」の披露がありました。



お祝いの鏡割り。おいしい樽酒が参加者にふるまわれました。



「保戸田芳夫トリオ」によるジャズ演奏が会場を盛り上げました。



全員声を揃えての「万歳三唱」で祝賀会は幕を閉じました。

私が紙面づくりに関わったのが平成十五年七月の三七号からで、当時から比べると情報通信技術は大きく発展しました。近い将来新田町会でもホームページが必要になってきます。その時には「我が町新田」も紙面とホームページに掲載されるようになると思います。(寺西)

編集後記

新田町会 80年の歩み

	新田町会と周辺の主な出来事	世の中の動き	歴代の町会長 (在任年月)
昭和7年 昭和8年	7町村合併により江戸川区誕生。人口10万 12月1日 佐久間安太郎氏を初代会長として新田町会が130世帯で発足	日本は国際連盟より脱退	初代 佐久間安太郎 (昭和8年12月~10年11月)
昭和11年 昭和12年 昭和13年	東京市が隣組組織を制定する	二・二六事件 日中戦争勃発 国家総動員令が公布	2代 白子 清次郎 (昭和10年12月~12年11月) 3代 佐久間 頼茂 (昭和12年12月~14年11月)
昭和15年 昭和17年	町会は内務省令により市町村の下部組織として全戸加入の戦時体制へ移行	第二次世界大戦の開始 ミッドウェー海戦にて日本軍大敗	4代 佐久間 仁一 (昭和14年12月~16年11月) 5代 佐久間 康三 (昭和16年12月~18年11月)
昭和20年 昭和22年 昭和24年	町会は終戦後の混乱期、食糧配給など住民生活を支える大きな役割を担う 政令15号により町会が解散となるが、「新田睦会」と名称を変え存続する キティ台風来襲、葛西地域にも被害	ポツダム宣言受諾・終戦 日本国憲法が公布される 湯川秀樹博士ノーベル物理学賞受賞	6代 須賀 牛太郎 (昭和18年12月~19年11月) 7代 佐久間 仁一 (昭和19年12月~20年11月) 8代 渡辺 忠蔵 (昭和20年12月~22年11月) 9代 関口 藤太郎 (昭和22年12月~24年11月) 10代 佐久間 仁一 (昭和24年12月~26年11月)
昭和27年 昭和29年	政令15号が失効し、新田町会として復活	日本が戦後初のオリンピックへ参加 第五福竜丸がビキニ環礁で被爆	11代 佐久間彦太郎 (昭和26年12月~28年11月) 12代 関口 源太郎 (昭和28年12月~30年11月)
昭和31年 昭和32年 昭和33年 昭和35年	葛西海岸の堤防が完成	日ソ共同宣言が調印され国交が回復 ソ連が人工衛星打ち上げに成功 日米安保条約調印	13代 山岡 秀吉 (昭和30年12月~32年11月) 14代 関口 文三 (昭和32年12月~34年11月) 15代 白子 信英 (昭和34年12月~36年11月) 16代 須賀 謙吉 (昭和36年12月~38年11月)
昭和38年 昭和39年 昭和40年 昭和41年 昭和42年 昭和43年 昭和44年 昭和45年	新中川放水路・葛西橋が開通 江戸川清掃工場が完成 地下鉄東西線開通・葛西駅が開業 町内一斉清掃デー(第1回)スタート 45年10月 葛西地区ごみ公害追放決起大会 葛西沖開発事業計画決定、埋立工事着工	ケネディ米大統領が暗殺される 第18回東京オリンピック開催 アメリカが北ベトナム爆撃開始 日本の総人口が1億人を超える 中国で文化大革命が始まる 小笠原諸島が返還 アポロ11号 人類初の月面到達 大阪で万国博覧会が開催	17代 山岡 秀吉 (昭和38年12月~40年11月) 18代 佐久間 清一 (昭和40年12月~46年11月)
昭和47年 昭和48年 昭和49年 昭和50年	葛西区民館がオープン	沖繩が返還され沖縄県が発足 江崎玲於奈博士ノーベル物理学賞受賞	19代 関口 文三 (昭和46年12月~48年11月) 20代 佐久間 四郎 (昭和48年12月~50年11月)
昭和52年		ベトナム戦争終結 王貞治選手 756本塁打の世界記録達成	21代 須賀 直太郎 (昭和50年12月~52年11月) 22代 寺西 重次郎 (昭和52年12月~53年12月)
昭和54年 昭和55年 昭和56年 昭和57年	東西線葛西駅が開業 なぎさ和美苑落成(区初の特養ホーム) 西葛西プールガーデンが落成 葛西警察署が落成	第二次オイルショック イラン・イラク戦争勃発 東北・上越新幹線開業	23代 佐久間 平一 (昭和54年1月~平成元年11月)
昭和59年 昭和60年	環状7号線、区内全線開通	つくば科学万博が開催	24代 山岡 新太郎 (平成元年12月~13年3月)
昭和62年 昭和63年 平成元年 平成2年 平成3年	葛西沖開発事業、埋立工事竣工 京葉線葛西臨海公園駅開業 葛西臨海公園・海浜公園一部オープン 第1回新田ふれあいまつり(フェスティバル) 平成3年6月 広報紙「我が町新田」創刊 新左近川親水公園一部完成	バブル景気(平成景気)が始まる 昭和天皇崩御、皇太子明仁親王が即位 雲仙普賢岳で大火砕流発生	
平成5年		皇太子殿下、雅子様とご成婚	
平成7年 平成8年 平成9年 平成10年 平成11年	新田コミュニティ会館落成 江戸川区の人口が60万人を超える	阪神・淡路大震災が発生 東京湾アクアライン開通 長野オリンピック開幕 日産自動車大リストラ 国内5工場閉鎖	
平成13年 平成14年	ファミリーサポート事業開始	アメリカ同時多発テロ発生 サッカーワールドカップ日韓共同開催	25代 佐久間 道夫 (平成13年4月~18年3月)
平成16年	安全・安心街づくりパトロール開始	新潟中越地震が発生	
平成18年		ライブドア事件が起こる	26代 森田 孝 (平成18年4月~20年3月)
平成20年 平成21年 平成22年 平成23年 平成24年 平成25年	葛西駅地下駐輪場オープン(国内最大級) 自主防災訓練を再開 大震災直後のためフェスティバルを中止 資源ごみ集団回収を開始 11月1日 創立80周年式典を開催	米証券大手リーマンブラザーズ破たん 総選挙で民主党大敗、政権交代へ 東日本大震災が発生 葛西駅地下駐輪場オープン(国内最大級) 2020年東京オリンピック開催が決定	27代 児玉 範夫 (平成20年4月~22年3月) 28代 白子 達男 (平成22年4月~)

祝

創立八十周年 特別賛助会員

- 協和物産(株)
- (株) フェリエコーポレーション
- 西葛西メトロセンター会
- 葛西メトロセンター会
- (株) 白子不動産
- 共栄商事(株)
- 山秀商事(株)
- (株) 伊勢崎組
- (株) アクティオ
- ピーエヌファーマシー
- (株) 白子
- (株) ウェスタンコーポレーション
- (株) オリバー
- (株) N・T・Tデータ
- (株) コマツ
- (株) ロイヤルグリーン
- IKフランニング(株)
- (有) 寺西商事
- 東京東信用金庫葛西駅前支店
- 朝日信用金庫葛西支店
- とみん銀行葛西支店